



第145号 発行
第2施設大隊 OB会
印刷所 (有)旭川坂野



第二施設大隊長 二等陸佐

貝森 航

年頭の辞

新年、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「二類相当」から「五類感染症」になり、「飲食」や「移動」の行動制限が緩和される等、「新しい生活様式」の実践の中で日常生活に変化のあった年となりました。一方、新型コロナウイルスの感染が下火になる中、インフルエンザの流行により多くの感染者が発生する等、感染症対策については、依然として予断を許さない状況が続いておりますが、皆様のご理解・ご協力・ご支援により無事に新年を迎えることができました。

昨年を振り返りますと、年度当初から七月までに、全ての中隊等訓練検閲を終え、必要な練度を着実に積み上げた上で、昨年度最大の目標である「大隊訓練検閲」に臨みました。大隊訓練検閲においては、八月の大隊長交代による各種行事等もある中、準備を推進して隊員一人一人が「やるべきこと」をやった結果、任務を完遂することができたものと考えております。

また、大隊訓練検閲後も、日米共同訓練（レゾリュート・ドラゴン23、ヤマサクラ85）や実爆訓練等の各種訓練に精励して必要な練度の維持・向上に努めるとともに、大隊創設七十二周年記念行事を盛大に行い、隊員家族やOB会員等を含めた更なる団結の強化を図る等、非常に有意義かつ充実した年になったのではないかと思われます。これも皆様の変わらぬご支援とご厚情の賜物であり、心より御礼申し上げます。

本年におきましても、「国際平和協力活動指定待機部隊としての任務」や「令和六年度陸上自衛隊演習における施設大隊・師団施設調整所としての任務」等、師団唯一の施設科部隊として果たすべく重要な任務・役割を有しておりますが、施設大隊一丸となって任務に邁進していく所存です。引き続き、皆様のご理解・ご協力・ご支援の程、よろしく申し上げます。最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



OB会長 森田 正義

年頭の挨拶

第二施設大隊隊員の皆様、並びにOB会員、ご家族の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては令和六年の新春を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年五月八日以降、厚生労働省が「新型コロナウイルス感染症」の位置付けを五類移行によって屋外におけるマスクの着用が個々の判断となり、コンサート並びにスポーツ観戦等においても「脱マスク」が日常的になりつつ、世の中に「コロナ忘れ」現象が起きているような状況に何となく違和感ももっています。しかしながら「ウイルス」はなくなるわけでもなく流行状況に気を付けながら「換気・手洗い」基本的な感染防止策を継続していきたいものです。

国外にあつては、ロシアによるウクライナ侵攻は未だに一進一退の攻防で二年が経過してしまっています。新たにイスラエルとイスラム組織ハマスとの紛争、ミャンマー国軍と民兵の小競り合い等、心が痛む状況にあり対話によっての終結を望むばかりです。

また日本国内は台風上陸が例年より少なかったものの、地域によっては集中豪雨、小雨によるダムへの枯渇で水不足との狭い日本列島においても異常気象が起きており温暖化の影響が少なからず有ると言っても過言ではないと思います。

最後に今後も自衛隊を取り巻く環境は年々変動しつつありますが、貝森大隊長統率のもと伝統を継承し更なる精強部隊の育成に歩みを進めていく事を願っています。

OB会は今後も大隊との連携と各分野における支援を行い、会員相互にあつては融和と連携を密にして、今後も努力して行きたいと思っております。隊員の皆様、OB会員並びにご家族様のご多幸を祈念して新年の挨拶といたします。



最先任上級曹長 准陸尉 藤井 昭典

年頭の挨拶

明けましておめでとうございます。第二施設大隊の隊員、ご家族、OB及び大隊協力団体の皆様におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返ると国内外で様々な出来事がありました。コロナ禍における行動制限も緩和に向かい勤務環境、日常生活を少しずつ取り戻す事ができた一年となりました。ただその一方で、ロシア、ウクライナ情勢の混乱により、日常生活に影響する物価高騰等大変難しく、将来へ不安を感じざるを得ない年でもありました。

そのような中、大隊は、北部方面総合戦術演習の場で大隊訓練検閲を受閲いたしました。昨年の夏は記録的な猛暑になり、検閲状況間、長期間の訓練、暑さ、不眠不休による疲労困憊の状態でもピクニックになりながらも、各中隊、任務完遂のためそれぞれの隊員が意識の高い訓練・行動【基本・基礎の重要性】を実施しており、改めて第二施設大隊の精強性、特に曹士団の素晴らしさを実感した検閲で、最先任上級曹長として心強く感じているところです。

新年がスタートしました。前向きな姿勢を忘れず、最先任上級曹長として誇りと謙虚さを備え真のリーダーシップの発揮と、後に続く後輩隊員のためにも「質の高い施設科隊員」情熱と愛情、親身な指導により人材育成に取り組んで参りたいと思っております。

隊員の皆様におかれましても、「目的意識」をもって行動し、自分の地位・役割の中で自己の「やるべきこと」をやり、大隊一人一人の隊員が組織のために「貢献」できるような頑張りましょう。第二施設大隊にとって良い年でありますように、また、隊員、ご家族、OB及び大隊協力団体の皆様にとっても素晴らしい年でありますよう祈念いたしました。私からの年頭の挨拶とさせていただきます。

各中隊長 年頭の挨拶



第一中隊長 一等陸尉 坂元 亮一



第二中隊長 一等陸尉 佐藤 修平



第三中隊長 一等陸尉 溝口 千博



第四中隊長 一等陸尉 坂田 隆 拓



本部長 一等陸尉 松浦 昭仁

明けましておめでとうございます。皆様お健やかに新年をお迎えのことと存じます。本年も「誇りをもって」、「組織力の発揮」を要望事項として、大隊の任務を必ず成し遂げることのできるよう日々の隊務に邁進する所存であります。新しい年が皆様にとって平和で充実した更に良い年になることを祈念して新年の挨拶と致します。

明けましておめでとうございます。皆様お健やかに新年をお迎えのことと存じます。昨年は、各種訓練に参加するとともに、多くの隊員が各課程教育等に参加し、個人の能力を高めるとともに、中隊のために頑張ってくれた年であったと感じています。本年は、その成果を習熟させ、より精強な中隊となるべく、邁進していく所存です。皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと存じます。昨年度上番以降、「目的・目標の確立と共有」、「思考を止めるな」、「最善を尽くせ」を要望事項とし、全力で練成訓練に励んでまいりました。今年度も引き続き、不安定な世界情勢を鑑み、より実践的・実際のな練成訓練を主体し、新たな戦い方の具現化及び何時、如何なる時も「任務完遂」できる精強な部隊に育成に励む所存でありますので、昨年と同様熱いご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

謹んで新春をお祝い申し上げます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。旧年中は様々な場面でご指導、ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございました。本年も、中隊に必要な能力は何か、またその能力をどのようにして獲得・維持してゆかか中隊一丸となって思索してゆく所存です。本年も皆様のご健勝とご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。昨年は、多くの訓練に参加し、中隊としてより一層飛躍のできた年と感じております。本年も、隊員一人一人が要望事項である「目的・目標の確立」を実践し、中隊一丸となり任務完遂に邁進する所存であります。新しい年が、皆様にとって更に良い年になることを祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

訓練・行事の様子や隊員の活躍の写真が見れます。ぜひご覧ください。
陸上自衛隊第2師団 第2施設大隊ホームページ

ホームページ更新しました！

募集情報求む！
隊員自主募集（旧・緑故募集）情報を随時募集しております。皆様の身近で自衛隊に関心のある方（十八歳以上三十三歳未満）がいらっしゃいましたら、是非とも情報をお寄せ下さい。ご協力よろしくお願い致します。

